

# 令和元年生駒市教育委員会第7回定例会会議録

1 日 時 令和元年7月22日(月) 午前9時30分～午前10時41分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

## 3 審査事項

- (1) 報告第8号 令和元年生駒市議会第3回(6月)定例会提出議案の結果について
- (2) 報告第9号 生駒市生涯学習施設等の使用料等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 報告第10号 令和元年度小学校・中学校訪問の結果について
- (4) 議案第21号 令和元年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について

## 4 教育委員会出席者

教育長	中 田 好 昭		
委員(教育長職務代理者)	飯 島 敏 文	委員	寺 田 詩 子
委員	神 澤 創	委員	浦 林 直 子
委員	坪 井 美 佐	委員	レイノルズあい
委員	西 井 久 之		

## 5 事務局職員出席者

教育振興部長	真 銅 宏	生涯学習部長	八 重 史 子
教育振興部次長	坂 谷 操	教育総務課長	辻 中 伸 弘
教育指導課長	城 野 聖 一	学校給食センター所長	植 島 秀 史
こども課長	(教育振興部次長兼務)	こども課指導主事	川 田 奈 津 子
こども課指導主事	新 土 和 美	子育て支援総合センター所長	辻 本 多 佳 子
生涯学習課長	梅 谷 信 行	図書館長	西 野 貴 子
スポーツ振興課長	西 政 仁	教育総務課課長補佐	山 本 英 樹
教育指導課課長補佐	前 田 伸 行	こども課課長補佐	松 田 悟
教育総務課(書記)	牧 井 望	教育総務課(書記)	鬼 頭 永 実

## 6 傍聴者 2名

午前9時30分 開会

○開会宣告

○日程第1 前回会議録の承認

○日程第2 教育長報告

・留守番電話の設置について、中田教育長、辻中教育総務課長から説明

<参照：資料1>

(質疑)

飯島委員：留守番電話のオートメッセージの内容を伺いたい。

辻中課長：「本日の業務は終了しました。翌日の業務時間内にお電話ください。」  
というものになる。

飯島委員：留守番での案内に、市役所や学校の電話番号が追加されれば、混乱が少ないと思う。

レイルズ委員：本通知文の配布時期はいつか。

辻中課長：配布済みである。

坪井委員：幼稚園・こども園では留守番電話を付けないのか。

坂谷次長：現段階では設置しない予定である。現在、幼稚園・こども園においては、保護者の方にも教員の勤務時間内でご協力いただいているので、留守番電話は必要ないと考えている。

浦林委員：小中学校には、4月と6月に教職員の勤務時間や働き方改革に関する具体的な取組のお知らせを手紙として頂いた。保護者には段階を踏んで理解を求めている。留守電に関しては、市の広報誌などで保護者だけでなく、一般の市民にも周知される予定はあるのか。

中田教育長：今回の留守番電話対応については、保護者の理解を求めるものになる。市ホームページでも情報を出すほか、市広報誌でも市民の皆様に対し周知していく。当市では初めての試みとなるので、2学期以降の混乱の度合いは予測できない。ただ、先進的に取り組んでいる他市の状況を見ると、大きな混乱はないようだ。

飯島委員：保護者の方の理解を頂くにあたって、現在予定している留守メッセージは、機械的で印象が悪いのではないか。機械的に可能であれば、「今の時間帯は対応できないので、市役所にご連絡ください」という形で、市役所の電話番号をお伝えすればいいと思う。

レイルズ委員：学校の時間外に市役所を案内するとのことであったが、市役所への電話は、いつでもつながるのか。

辻中課長：市役所には警備の方がいるので、いつでもつながる。また、現在も、学校の先生方がいらっしゃらない時間帯には、教育総務課長が電話を受け、必要であれば各校長につないでいる。

西井委員：飯島委員からのご意見にあったが、市役所の電話番号までは留守電のメッセージ上で伝える必要はないのではないかと。他市で勤めていた時、緊急の場合は、市役所の守衛で電話を受けて、管理職の電話にかけ、担任につなぐ対応をしていた。ただ、保護者の方も、緊急以外は市役所に連絡せず、次の学校の時間内にかけていただくようにすればいいと思う。あくまでも市役所で対応するのは緊急時であり、緊急連絡先として通知文に記載していればそれでいいのではないかと。

中田教育長：他市の先進事例も参考にしながら、細かい対応については調整させていただく。

・生駒市内の中学校における暑熱対策に関する調定書の締結について、中田教育長から説明

<参照：資料２>

(質疑)

西井委員：本件については、テレビの報道を拝見した。実際の実現状況としては、大瀬中学校で試行されるものかと思う。報道では、「生駒市で」とあったので、全市的な取組であるという誤解が生じるのではないかと。

中田教育長：現段階では大瀬中学校での試行のみである。今後拡大していく予定はあるものの、問い合わせ等あった場合には、誤解の無いようにお伝えしたい。

飯島委員：Bluetooth®での通信とあったが、グラウンドの隅や外周の際に拾えなくなってしまうと思う。本装置の電波の到達範囲を伺いたい。

山本課長補佐：屋外であれば、ハンドボールのコート内にいれば通信できる。体育館内であれば、電波の反射があり、より広範囲で通信できる。

寺田委員：保護者負担について、未定というお話であったが、目安の価格はあるのか。

中田教育長：定価は5,000～6,000円だが、保護者負担としてその価格は有り得ないと思う。保護者にとって、登下校見守りサービスと同じ感覚で使用できる価格帯を期待している。保護者負担額がどの程度下がるのかという点については、スポンサーがどれくらいつくか、また、市場開拓の度合いによると思う。

・第２期生駒市子ども・子育て支援事業計画の策定について、坂谷教育振興次長から説明

<参照：資料３>

(質疑)

浦林委員：子ども・子育て会議の構成委員を伺いたい。

坂谷次長：座長に東大阪大学副学長をお迎えし、他の委員には、帝塚山大学教授等  
にお願いしている。第1期の計画の末尾に委員が記されているが、保育  
所保護者代表や市PTA協議会となっている。

浦林委員：公募市民を必ず2名程度入れていると思うが、その応募数は分かるか。

坂谷次長：公募市民については、総務課において、市役所全体で不特定多数に対す  
る事前登録制度で、公募市民の希望者をリストアップしている。子ども・  
子育て会議については、その中から、子育ての分野に興味がある方に声  
を掛けている。

### ○日程第3 諸般の報告について

- ・8月行事予定について、辻中教育総務課長、梅谷生涯学習課長から説明  
(質疑)

西井委員：教育の質の向上に関するワークショップの内容を伺いたい。

城野課長：学校教育のあり方検討委員会において、教育の質の向上について、地域  
連携等のテーマも交えて、部会にて話し合っている。その議論をするに  
当たって、本ワークショップでも同様の内容について話し合っていただ  
き、保護者や現場の先生方の意見も参考にするために行う。

レカル委員：7日のいきいきスクールについて、申し込み状況を伺いたい。

梅谷課長：「キッズ・マネースクール」は12組、「漫才教室」は11人、「クッ  
キング体験」は41人の応募があった。

坪井委員：3日の「東京2020オリ・パラ開催啓発事業」の詳細を伺いたい。

西課長：どんどこ祭りのブースの一部を使って、うちの配布をするほか、ダン  
スの中で東京五輪音頭を踊る。

### ○日程第4 報告第8号 令和元年生駒市議会第3回(6月)定例会提出議案の結果に ついて

- ・令和元年生駒市議会第3回(6月)定例会提出議案の結果について、辻中教育総務  
課長から説明  
<参照：議案書p1>  
(質疑) なし

審議結果 【報告のとおり承認】

### ○日程第5 報告第9号 生駒市生涯学習施設等の使用料等に関する規則の一部を改正 する規則の制定について

- ・生駒市生涯学習施設等の使用料等に関する規則の一部を改正する規則の制定につい  
て、西スポーツ振興課長から説明  
<参照：議案書p2~4、資料4>

(質疑) なし

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第6 報告第7号 令和元年度小学校・中学校訪問の結果について

・令和元年度小学校・中学校訪問の結果について、城野教育指導課長から説明

<参照：議案書p5～16>

(質疑)

中田教育長：本結果は公表するのか。

城野課長：市ホームページにて公表する。

飯島委員：今回、地域との連携に重きを置いて拝見させていただいた。学校によっては既にできているところもあれば、今後も取組が見込めないところがあった。私が住んでいる地域では、生駒東小学校から校長通信が回覧で回ってくる。ホームページ等を見られない地域の高齢者でも目に触れるので、細かな配慮を感じる、非常にいい取組だと思う。

浦林委員：地域・家庭の実態はそれぞれ異なり、学校に対して理解と協力を得ながら取り組んでいただいていると思う。学校によっては、校長だよりや学校だより、学校での取組や修学旅行等の行事の報告に留まらず、校長先生の過去の経験等に触れ、教育理念や校長先生の思いを書いているものもあり、保護者の方の胸にも響く、情熱が伝わるものになっている。飯島委員が仰っていた、回覧板の活用は、地域との連携を深めるために有効な手立てだ。あすか野では、回覧板ではなく、郵便局に貼りだしており、学校に関わりがない方にも知っていただけるので、いいことだと思う。また、その他の取組についても、日頃の先生方の努力を感じられる学校訪問だったので、先生方に感謝したい。

西井委員：事務局でも認識していると思うが、中学校のトイレについては、早く改善してほしい。小学校のトイレは綺麗になっているのに、思春期の敏感な時期にトイレが古いのは気になると思う。また、校舎全体の印象についても壁が汚くなってしまっているなど、学校ごとに差があり、気になったので、予算の許す範囲で改善をお願いしたい。

中田教育長：働き方改革に関連して、今年度から時間外の勤務時間の管理を始めている。今回の学校訪問では、5月分の実績が出ており、時間外が100時間を超える先生もいた。働き方改革のためには、行政、家庭、学校が果たすべき役割分担があると思う。校長会でも度々お伝えしているが、家庭に対して理解を得ようとするなら、学校がより多くの情報を出していく必要がある。地域との連携を深め、地域力を借りて、学校の働き方改革を進めていきたい。行政では、その仕組みづくり、学校では地域への具体的な働きかけをしていかななくてはならない。

坪井委員：学校訪問を通じて、授業を拝見し、先生方の思いも伺ったが、より子ども達の様子を見てみたいと思った。近頃、給食の時間が短い学校があり、子ども達が給食を食べきれないことがあるようなので、休み時間や給食の時間も見学したい。給食の時間も含めて、各学校で時間割は統一なのか。

城野課長：時間割の編成は、学校ごとに異なり、給食の時間も学校で決めている。中学校8校では、最短で4時間目終了から掃除の間、配膳の準備も含めて30分という学校がある。小学校は、おおむね40～50分で設定されている。

坪井委員：食育も教育の一環である。食べるときにストレスがかかるのは良くないと思うので、各校で給食の時間も考えていただきたい。

西井委員：給食の時間は準備も含めて時間を取っているが、子どもが配膳するので、配膳の時間が多くなる。中学校はそこまで時間はかからないと思うが、小学校では、10分以上かかってしまうこともある。

中田教育長：マスコミで見ていると、東京都内等は更に短いと聞く。教育課程が多くなると給食の時間にしわ寄せがくる。

#### 審議結果 【報告のとおり承認】

#### ○日程第7 議案第21号 令和元年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について

- ・令和元年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について、真銅教育振興部長から説明

<参照：議案書p17、別冊1>

(質疑)

浦林委員：評価欄の6ページ「地域の人材を活用した家庭教育の充実」において、評価欄に新たに「資質向上に努める」と加えている。チームたけのこは、去年の発足以来、コミュニティセンターでの親子イベントや壺分小学校で学校との協働をするなど、イベント型の取組をされている。ただ、家庭教育支援チームの最終的な目的は、家庭への介入・支援である。現在、構成員はワークショップの有志の方20人程度で構成されているが、コミュニティスクールの先進市である橋本市、泉大津市は、構成員に対し日本プロカウンセリング協会1級心理カウンセラー等の資格や研修を義務付けている。橋本市では、家庭訪問をされる方に守秘義務を課し、市から委嘱状を出している。泉大津市でも、構成員に守秘義務を課していると聞く。いずれも有償である。現状のイベント型なら資格の有無は関係ないと思うが、今後はたけのこの構成員の資格についても精査が必要であることを申し上げておきたい。

## 審議結果 【継続審議】

### ○日程第8 その他

- ・市内小中学校における熱中症発生状況について、城野教育指導課長から説明（質疑）

飯島委員：熱中症の発生については、昨年より減少している。学校で熱中症対策を講じたことによって、防げた事例があれば紹介していただきたい。

城野課長：その点は把握できていない。ただ、今年度は3件全て救急搬送しているが、昨年度報告したものの中には、学校で適切に対応したために救急搬送に至らなかったケースも数に挙げている。昨年度の段階で熱中症発生時の対応は適切にできているため、救急搬送には至らなかったと考えていい。

神澤委員：今年度のケースを具体的に伺いたい。

城野課長：中学校で部活動中に1件、季節の変わり目で体が慣れていない4月に発生している。小学校では運動場で1件、校区探検中に1件発生した。

神澤委員：子ども達が動くときに発生する。先生方の見守りの必要性を感じる。

城野課長：昨年度は登下校時に緊急搬送があったが、今年度、昼間に下校する日は、下校前に水を飲まず等の対策をするように学校に指導したので、その効果もあったと思う。

神澤委員：子ども達が自分で自分の体を守るという教育をする必要があると感じる。

坪井委員：安全を確認する日の部活動代表者会議は、生徒も参加するのか。

城野課長：生徒は参加せず、部活動の顧問で会議をし、午後から講習会も行う。

坪井委員：子ども達にとっても熱中症対策の意識を持ってもらう機会になるように、生徒も参加できるものにするなど、工夫していただければと思う。

### ○閉会宣告

午前10時41分 閉会